



全自動電気洗濯機

OSHシリーズ

洗濯・脱水容量

8～10.5kgモデル

据 付 説 明 書

据え付けされる方へ

- 据え付け前に、「安全上の注意」をよくお読みになり、正しく据え付けてください。
- 製品の機能が十分発揮されるように、この据付説明書にしたがって正しく据え付けてください。
- 据え付け終了後、必ず「チェックシート」にしたがって確認をしてください。
- 据え付け終了後、必ず試運転を行ってください。
- 異常のないことを確認した後、この据付説明書はお客様にお渡しください。
- 本書に使用している写真・イラストは説明のためのイメージであり、実物とは多少異なる場合があります。

もくじ

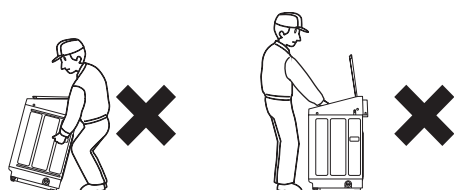
本体運搬時の注意.....	表紙
安全上の注意.....	2
付属品の確認.....	3
製品寸法図.....	4
据え付け関連部品.....	4
据え付け.....	5
チェックシート.....	裏表紙

お客様へ

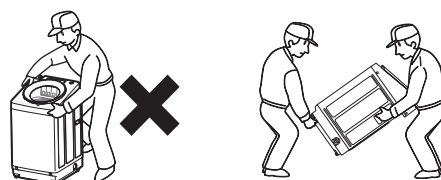
この据付説明書は、かんたん操作ガイドとともに大切に保管してください。

本体運搬時の注意

- 本体にひざを当てて運ばないでください。
- 衣類投入口を持って運ばないでください。
破損・変形のおそれがあります。



- 本体を引きずって移動しないでください。
床を傷付けたり、脚が破損したり、振動・異音が発生したりします。
- 必ず、2人以上で作業してください。
- 必ず、左右側面の手掛け部を持ってください。



安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく据え付けてください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードをたばねて使用しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 洗濯機を電源プラグに押しつけない
据え付け時は、洗濯機を電源プラグに押しつけないように注意してください。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

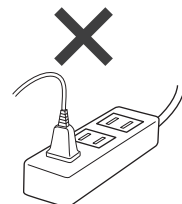
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、絶対に自分で修理せず、アイリスコールへお問い合わせください。

- 電源コードを傷付けない
- 電源コードを引っ張らない

傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 延長コードは使用しない

過熱してやけど・火災の原因になります。



据え付けについて



- 水回り、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けない
- ベランダ・庭など風雨にさらされる場所に据え付けない
火災・感電の原因になります。



アースを必ず接続

- アースを必ず取り付ける
故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。
- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
爆発・火災の原因になります。

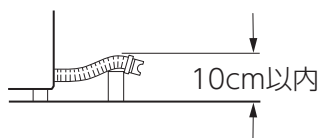


注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 排水ホースは高さ10cm以内にする
- 据え付け後や移設後は、水栓を開いて、水もれがないか確認する
水もれがあるときは、もう一度各接続部を点検してください。



- 排水ホースをたるませない
- 排水ホースをねじらない
排水ができなかったり、逆流したりすることがあります。
また、本体内部で他の部品と接触すると、排水ホースが破れるおそれがあります。



- 給水ホースと本体の給水口は確実に接続する
- 洗濯前は、水栓を開けて、給水ホースの接続を確認する
給水ナットなどがゆるんでいないか確認してください。給水ホースが外れると、水もれや事故の原因になります。
- 据え付けるとき・移設するときには、必ず新品の給水ホースを使用する
古くなった給水ホースは、水もれなどのおそれがあります。給水ホースについては、アイリスコールへご連絡ください。

据え付けについて



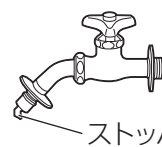
- キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない
- 高いところに据え付けない
脱水時の振動で、転倒・落下・移動し、けがや周囲の家財の破損の原因になります。
- カーペットなど、底面の通気をさまたげる場所に据え付けない
火災の原因になります。



- 確実に排水できる場所に据え付ける
水もれにより、周囲の家財の汚損や、火災・感電の原因になります。



- 給水ホースは、ストッパー付き洗濯機用ニップルの付いた水栓に接続する
接続するときは錆や汚れ、傷がないことを確認してください。
- 洗濯機用ストッパー付きニップルの付いた水栓でない場合は、必ず付属のホース継手を取り付けて接続する
水もれがないように、確実に取り付けてください。給水ホースとサイズなどが合わない場合は取り付けしないでください。

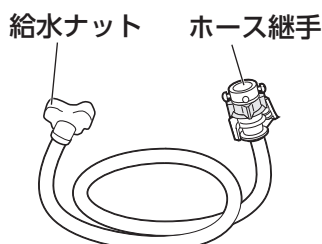


- 給湯器に接続しない
プラスチック部分が変形・破損し、感電や漏電、水もれの原因になります。

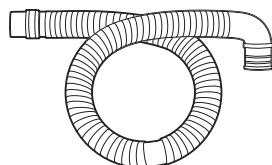
付属品の確認

最初に、付属品がそろっていることを確認してください。
万一足りないものがある場合は、アイリスコールへご連絡ください。

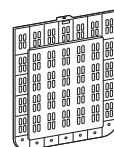
給水ホース
(約0.8m)



排水ホース
(約0.8m)



保護カバー



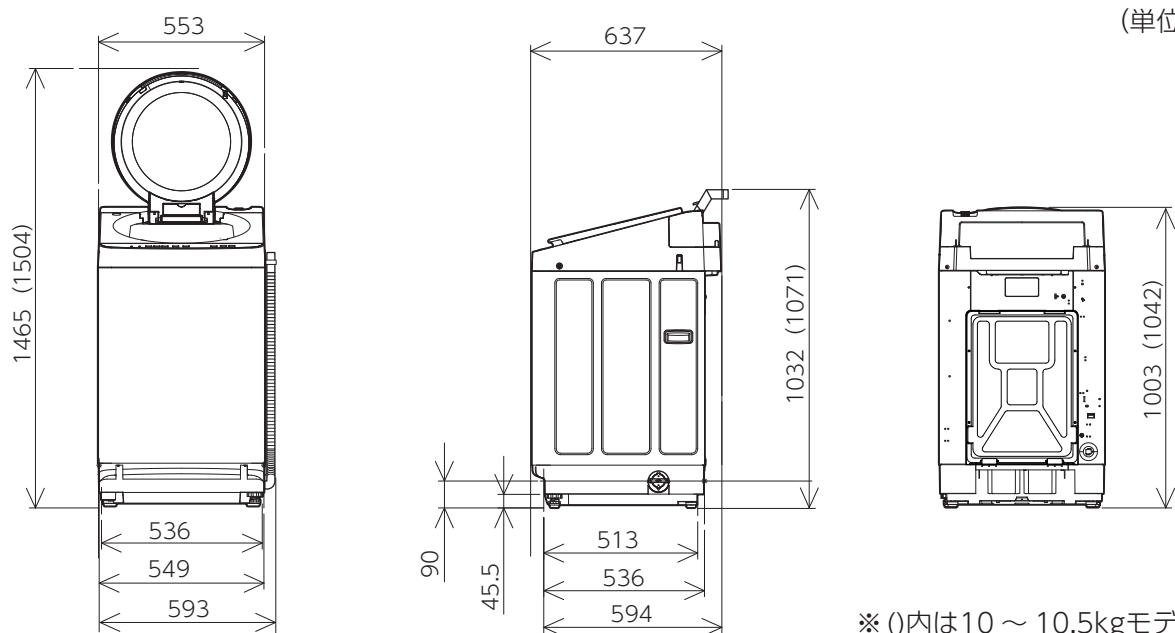
M4ねじ



排水ホース
クリップ



製品寸法図



※ ()内は10～10.5kgモデルの寸法

据え付け関連部品

据え付けに必要な部品を用意する場合は、下記のSANEI 株式会社のを推奨します。(当社確認済み)

部品名	品番	形状	備考
洗濯機用 L型ニップル	PY124-41TVX-16		- 万一給水ホースが外れた場合、瞬時に給水を自動停止 - 曲げ角度90° - 材質：青銅
洗濯機用 ニップル	PT3320		- 万一給水ホースが外れた場合、瞬時に給水を自動停止 - カップリング水栓用 - 材質：黄銅
ミニセラ 洗濯機用水栓	PY1735TV-13		- 配管が洗濯機より低い場合に使用します。 - オートストッパー付き
自動洗濯機 給水延長ホース	PT17-2-1		- 全自動洗濯機用給水ホースの延長用 - 長さ：1m - 材質：塩化ビニル樹脂、ポリアセタール
洗濯機 排水ホース	PH64-861T-1.5		- 洗濯機排水ホースの延長用 - 長さ：1.5m - ホース内径：30mm
洗濯機用トレイ (全自動用)	PH545-570		材質：ポリスチレン
洗濯機用 防振かさ上げ台	PH54130S		- 洗濯機の下に敷くことで、洗濯機の位置が6cmアップします。 - 洗濯機の振動を抑えます。 - 耐荷重：150kg（4個使用時） - 材質：ポリプロピレン

※ 仕様は予告なく変更する場合があります。

据え付け

1 据え付け場所を確認する



- 水回り、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けしないでください。
- ベランダ・庭など風雨にさらされる場所には据え付けしないでください。



- キャスター付きの台など、不安定な場所には据え付けしないでください。
- 高いところに据え付けしないでください。
- 確実に排水できる場所に据え付けてください。

- 安定した水平な床に据え付けてください。
- 次のような場所には据え付けしないでください。
 - ・ 冬季に凍結するおそれのある場所
 - ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 暖房など発熱器具の近く
 - ・ 有機溶剤を扱う場所
 - ・ 強度のない床
 - ・ タイルなど滑りやすい床
 - ・ ブロック・角材・レンガの上など、不安定な場所

給水圧の確認

- ・ 接続する水栓の水圧が、以下の範囲になっているか確認してください。

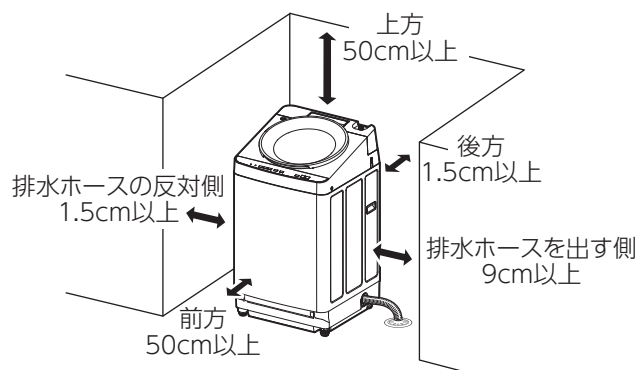
最大許容水圧：0.8MPa

最小許容水圧：0.1MPa

据え付けに必要な寸法の確認

壁から図に示す距離を空ける

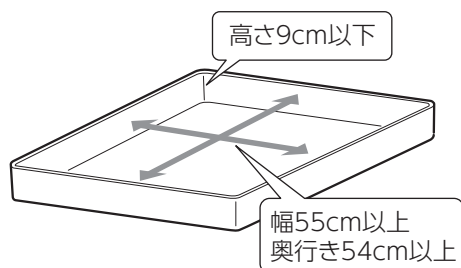
- ※ せまい場所に設置すると、接触による騒音・振動・故障・破損の原因になります。



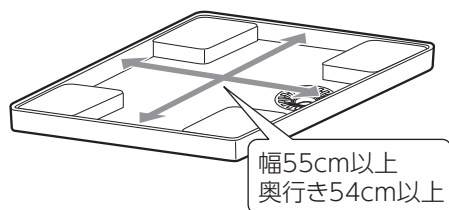
防水パンに設置する場合は

防水パンの内寸は図に示す寸法が必要

- ・ 台なし防水パン



- ・ 台付き防水パン



※ 防水パンが設置されておらず、床が防水でないときは、洗濯機用トレーを設置してください。
室温が低いときや湿度が高いとき、冷水を使用して洗濯するときなど、洗濯機の内側が結露して、床がぬれることがあります。

排水口の清掃

排水ホースを取り付ける前に排水口を掃除する

※ 排水口にごみがたまっていると、エラー表示や水もれ、排水不良、においの原因になります。

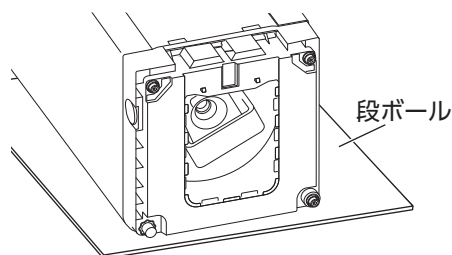
2 保護カバーを取り付ける



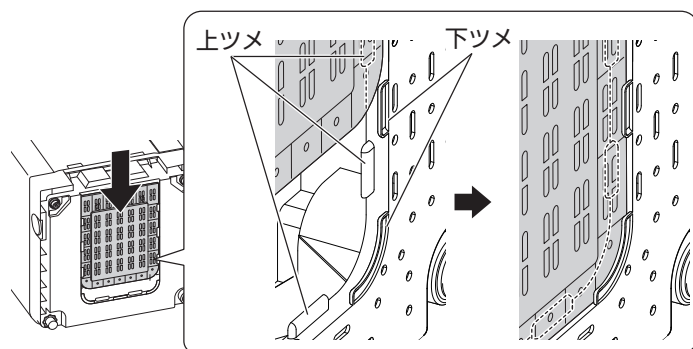
- 保護カバーを必ず取り付けてください。

本体と床面のすき間に手や足が入りけがの原因になります。

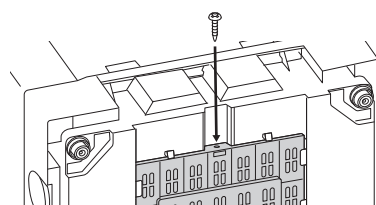
- ① 段ボールなどを敷き、本体を静かに前側へ倒す（ふたは開かないようにテープなどで固定する）



- ② 保護カバーを図のように本体底部の上ツメ(8か所)と下ツメ(9か所)の間を通して差し込む



- ③ 1か所を付属のM4ねじで固定する



つづく→

3 排水ホースを排水口に接続する

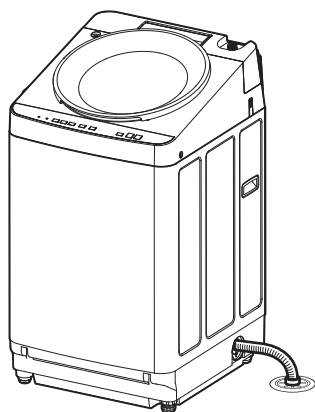


注意

- 排水ホースをたるませたり、ねじったりしないでください。
- 排水ホースは、本体底面とこすれないようにしてください。
- 排水ホースは、高さ10cm以内にしてください。

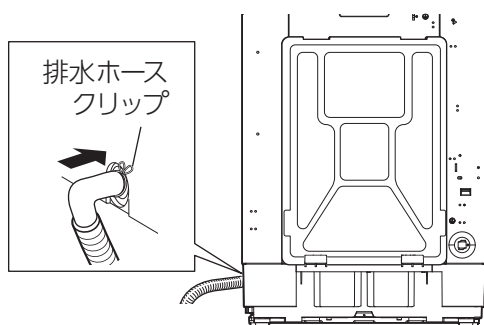
- 排水口が本体の右側・左側にあるときは、そのまま排水ホースを排水口に接続します。
- 排水口が本体の下にあるときは、真下排水パイプと台付き防水パンや防振かさ上げ台などを使用して排水口に接続します。

排水口が右側にあるとき



排水ホースの出しかた

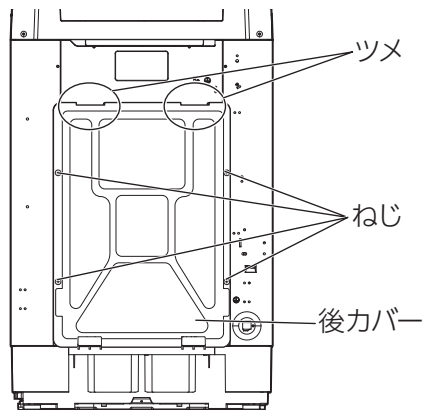
- ・排水ホースを本体右側の接続部に取り付け、排水ホースクリップで固定してください。



排水ホースを左側に付け替えるとき

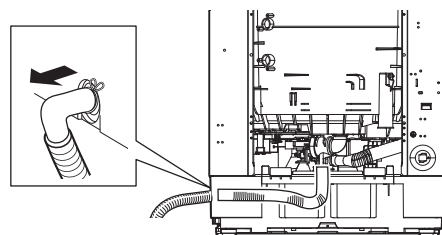
①後カバーを外す

- 1.ねじを外す (4本)
- 2.上部のツメ2か所を外して、後カバーを上を持ち上げて外す



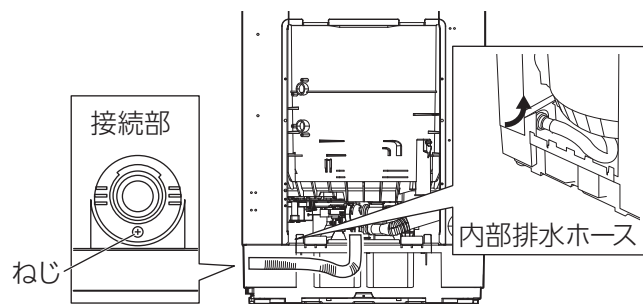
②排水ホースを外す

- 排水ホースが付いている場合は、排水ホースクリップをゆるめて、排水ホースを本体から外す

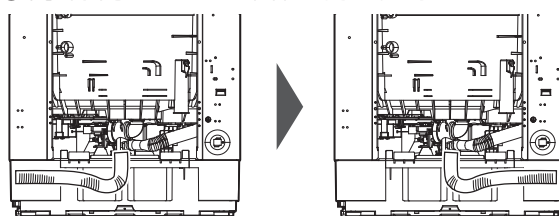


③接続部のねじ1か所を外す

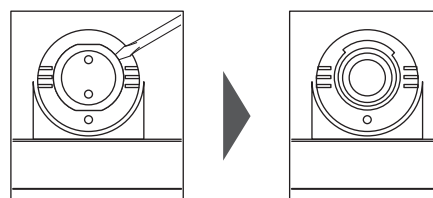
- 内部ホースを製品上側に動かし、本体から外す



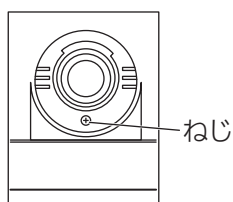
④内部排水ホースを本体左側に移動する



⑤排水ホース引出口カバーを外し、内部排水ホースをはめ込む

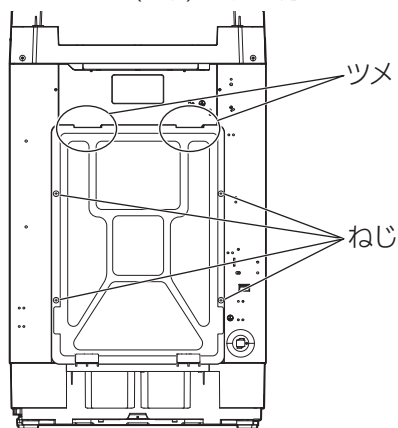


⑥ ねじ1か所を取り付ける



⑦ 後カバーをはめ、ねじを取り付ける

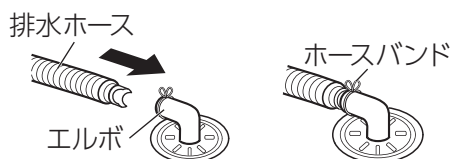
- 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2か所をはめ込み、ねじ(4本)を取り付ける。



⑧ 排水ホースを取り付ける (→P6)

排水口への接続

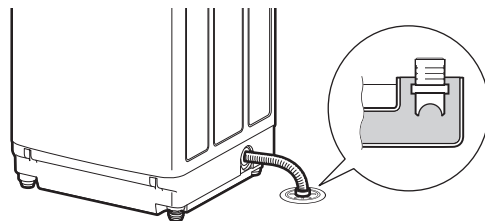
- 排水口にエルボがある場合は、エルボに排水ホースを差し込みます。
- ※ ホースが本体底面などこすれないように注意してください。ホースに穴が開くと、水もれの原因になります。
- ※ 排水ホースは、エルボのホースバンドでしっかりと固定してください。
- ※ 排水ホースとエルボの差し込みがゆるい場合は、エルボを交換してください。



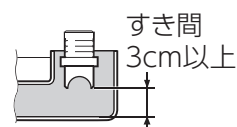
- ※ 排水ホースの先端をつぶさないでください。水もれの原因になります。



- 排水口にエルボがない場合は、排水ホースの先端を排水口に差し込みます。



- ※ 排水ホースの先と排水口の底の間に3cm以上のすき間を設けてください。

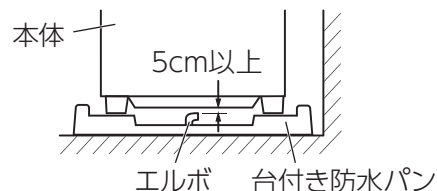


排水口が本体の下にあるとき

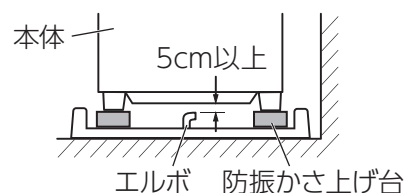
排水口への接続

- 排水口にエルボがある場合は、エルボ上端と本体底面の間に5cm以上のすき間を確保できるように、台付き防水パンなどを使用するか、防振かさ上げ台を使用して高さを調節してください。

台付き防水パンの場合



台付き防水パンでない場合



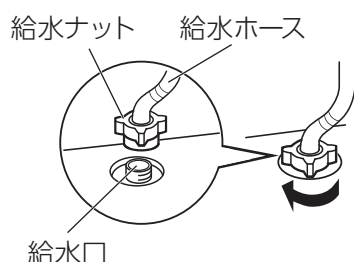
- 排水口にエルボがない場合は、市販の排水トラップエルボを取り付けてください。

4 給水ホースを本体へ接続する



- 給水ホースと本体の接続は、確実に行ってください。
- 床近傍の給水栓に接続しないでください。給水ホースの重みで給水ナットがゆるんで水もれの原因になります。

- ・ 給水ホースの先に付いている給水ナットを、傾けないように本体の給水口に合わせて、給水ナットを締めこんでください。
- ※ 給水ナットは最後まで確実に締めてください。
- ※ 給水口の中にあるフィルター部品は外さないでください。



5 給水ホースを水栓に接続する

水栓を確認する

付属のホース継手を使用せずに接続できる給水栓



ニップル付き水栓

ホース継手を外して、給水ホースを給水栓に直接接続する (→P9)

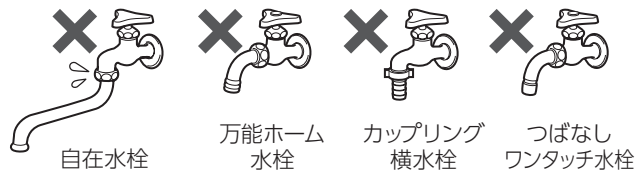
付属のホース継手を使用して接続できる給水栓



横水栓

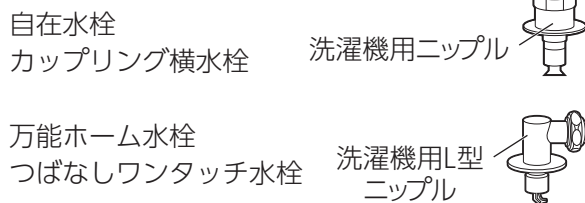
右の「付属のホース継手の取り付けかた」にしたがって、給水栓にホース継手を取り付けてから給水ホースを接続する。(→P9)

接続できない給水栓



❗ お願い

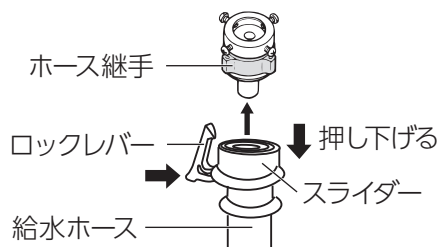
- 上記の水栓には、付属のホース継手は取り付けできません。水栓の種類に応じて、市販の洗濯機用ニップルを取り付けて使用してください。



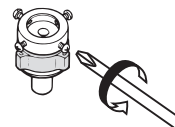
付属のホース継手の取り付けかた

- ・ 給水ホースからホース継手を取り外して、給水栓に取り付けてください。

- ① 給水ホースのロックレバーを押してロックを外しながら、スライダーを下げきって、引っ張って外す

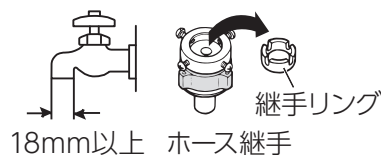


- ② ホース継手の4本のねじをゆるめる

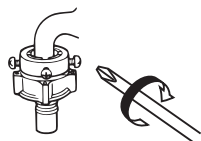


👉 ポイント

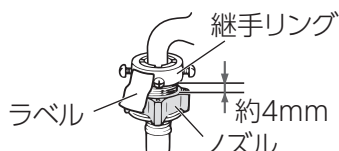
- 給水栓の口の直径が18mm以上のときは、継手リングを外す。



- ③給水栓の口の中心とホース継手のパッキンの中心が合うように、ねじを均等にしっかりと締める



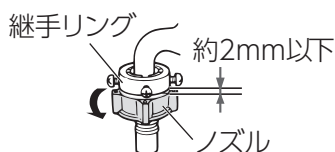
- ④ホース継手の継手リングとノズルの間が約4mmであることを確認して、ラベルをはがす



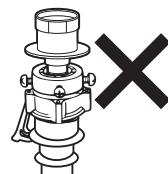
※ノズルの回転防止のためラベルが貼り付けてあります。ラベルをはがしてしまった場合は、ノズルを回転させて継手リングとノズルの間を調節してください。

- ⑤ノズルを右に回して締める

- ・ノズルと継手リングの間が2mm以下になるように締めてください。



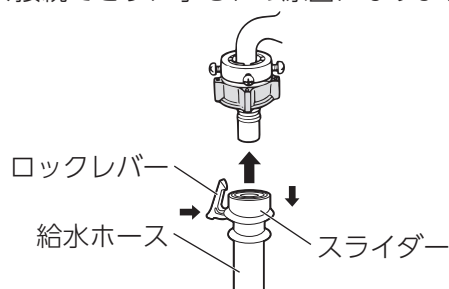
※ニップル付き給水栓に接続する場合は、必ず付属のホース継手を取り外してください。水もれの原因になります。



付属のホース継手を使用する場合

- ・スライダを下げきって、パチンと音がするまで給水ホースを押し込み、ロックレバーをつばにかけてください。

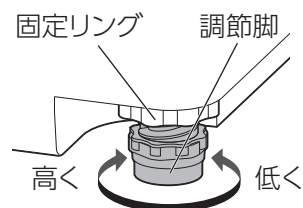
※スライダを下げきってから押し込まないと、正しく接続できずに水もれの原因になります。



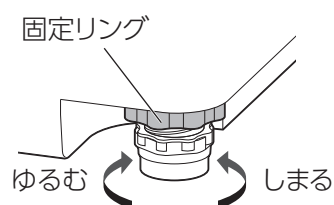
- ・給水ホースを引っ張り、抜けないことを確認してください。
- ・本体の電源は入れないで、給水栓を開け、水もれがないことを確認してください。

6 水平・がたつきの確認をする

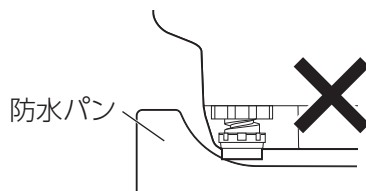
右前の調節脚を回して、がたつきがないように調節する



- ・固定リングをゆるめ、調節脚を回して高さを調節したら、固定リングを締めて固定してください。



※本体底部が、防水パンのふちやコーナー部などに乗り上げたりしていないことを確認してください。



つづく→

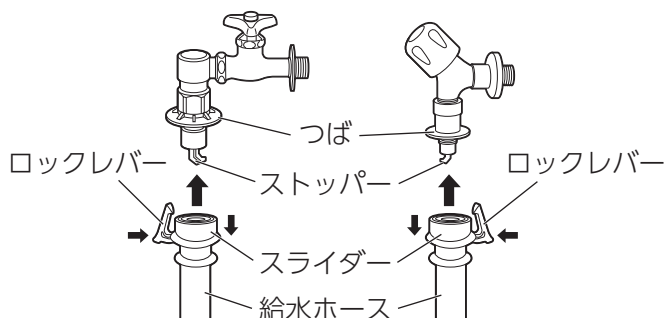
i お願い

- 使用中に水もれするときは、ノズルをさらに締めてください。
- 付属のホース継手は、時間がたつとゆるんでくることがあります。水もれがないか、定期的に点検して、締め直してください。
- ひんぱんに水もれしたり、水もれの可能性があるときは、ニップル付き給水栓の使用をおすすめします。

■接続のしかた

ニップル付き給水栓に接続する場合

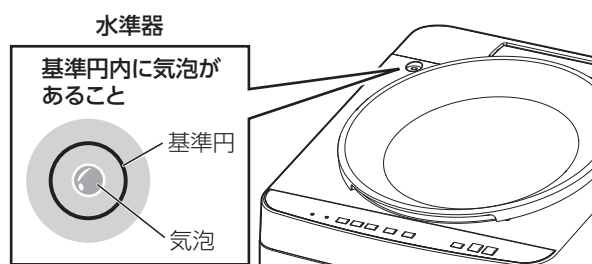
- ・付属のホース継手を取り外し、スライダを下げきり、パチンと音がするまで給水ホースを押し込み、ロックレバーをつばにかけてください。



据え付け つづき

本体が水平になっているか確認する

- 本体の水準器で確認してください。
- 本体上部の水準器で気泡が基準円内に入っていれば水平です。
- ※ 気泡が基準円内に入っていない場合は、右前の調節脚で調節してください。



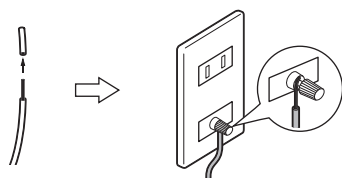
本体の対角線上の角を押して、がたつきがないことを確認する

- ※ がたつきのあるときは、再度調整してください。

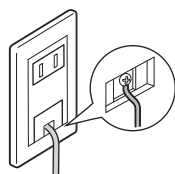
7 アースを接続する

アース端子付きコンセントがある場合

- アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、芯線部分をアース端子に差し込んで固定します。

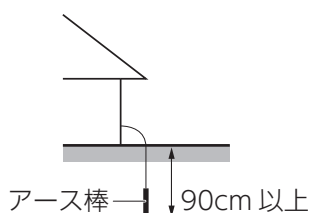


- ふた付きの場合はふたを開けてつないでください。



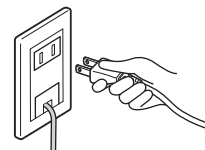
アース端子付きコンセントがない場合

- アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



- アースは必ず接続してください。
- ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

8 電源プラグをコンセントに差し込む

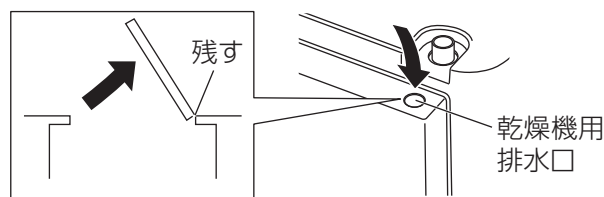


警告

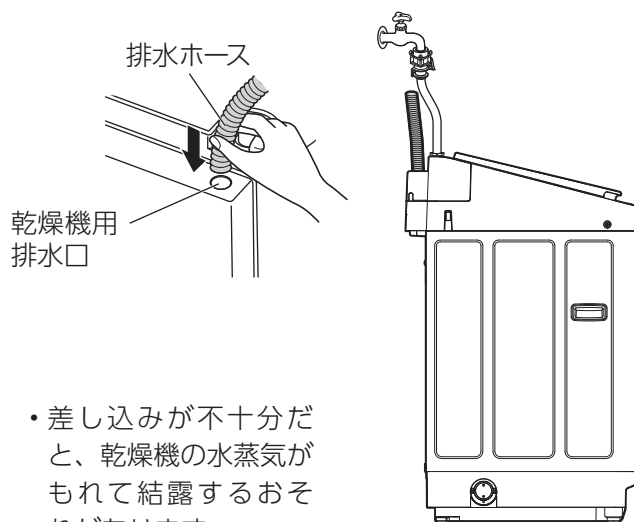
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源コードはたばねないで、必ずのばして使用してください。
- 洗濯機を電源プラグに押しつけないようにしてください。
- 電源コードが洗濯機や他の物の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードや電源プラグが、傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 電源コードを引っ張るなどして傷付けないでください。
- 延長コードは使用しないでください。

9 衣類乾燥機とセットで使うとき

- ① 洗濯機の乾燥機用排水口を押して製品奥側を切り離し、外側へ引き出す



- ② 衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、乾燥機用排水口へ3山以上押し込む



- 差し込みが不十分だと、乾燥機の水蒸気がもれて結露するおそれがあります。

10 試運転する

- ・次の手順で試運転してください。

1 電源プラグを差し込み、水栓を開く

- ・給水ホースや接続部から水もれがないことを確認してください。

2 ふたを閉め、[]ボタンを押して電源を入れ、[スタート／一時停止]ボタンを押してスタートする

- ・パルセーターが左右に回転して、水位が表示され、約1分後に給水が始まります。
- ・ふたロック[]が点灯して、ふたがロックされることを確認してください。

3 [水量]ボタンを押し、一番上の水量を選ぶ

- ・約5分間運転し、異常音・水もれがないことを確認してください。

4 [スタート／一時停止]ボタンを押して、一時停止する

- ・ふたロック[]が消灯して、ふたが開くことを確認してください。

5 []ボタンを押して電源を切り、再度押して電源を入れ直す

6 ふたを閉めて脱水行程だけを設定し、[スタート／一時停止]ボタンを押してスタートする

- ・ふたがロックされます。
- ・排水が始まります。排水口・排水ホースから水もれがないことを確認してください。
- ・約3分間脱水し、異常音・異常振動がないことを確認してください。
- ・モーターは通電による制御をするため、モーター音は一定ではありませんが、異常ではありません。

7 [スタート／一時停止]ボタンを押して一時停止する

- ・ふたロック[]が消灯していることを確認してください。

8 []ボタンを押して、電源を切る

チェックシート

・据え付け完了後、各項目を確認して、□の中に✓印を入れ、この据付説明書をお客様に渡してください。

- ☐ AC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用しています。
- ☐ コンセントのゆるみや、電源コード・電源プラグの傷みがないことを確認しました。
- ☐ アース線の接続は確実に行いました。(感電防止のため、アースは必ず接続してください。)
- ☐ 洗濯機の底部に保護カバーを取り付け、手や足が入るすき間がないことを確認しました。
- ☐ 給水ホースの、水栓・本体との接続部に水もれがないことを確認しました。
- ☐ 排水口に糸くずなどのごみがたまっていないことを確認しました。
- ☐ 排水ホースが、本体の下にはさまったり、ねじれたり、つぶれたりしていないことを確認しました。
- ☐ 排水ホースが10cm以上持ち上がっていないことを確認しました。
- ☐ 本体が水平になっていることを確認しました。
- ☐ 本体の対角線上の角を押したときに、がたつきがないことを確認しました。
- ☐ 調節脚の固定リングをしっかりと締めたことを確認しました。(本体底面と固定リングの間にすき間がないこと)
- ☐ 試運転して、異常音、水もれ、電源コード・排水ホース・給水ホースの本体への接触はなく、正常に給水・排水されることを確認しました。

確認日: 年 月 日

確認者:

工事(施工)会社名:

問い合わせ先 電話番号:

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ(通話料無料)

アイリスコール 0800-919-0770

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモをご用意をお願いします。

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス

